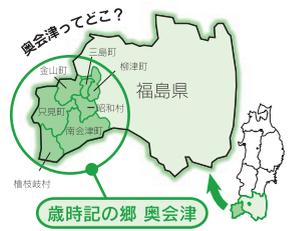


# 奥会津だより



短い秋の日の太陽は  
屋外のおちこちに幸せな風景を作る  
朝、山から採ってきたナメコ  
近所の人も手伝って丹念に木の葉を取る  
静かな作業に降り注ぐ秋の陽



写真：菅 敬浩

# 祖父から聞いた昔の話

只見町立只見中学校 一年 鈴木 美羽



## 取材ノート

祖父：鈴木 渡 (わたる)さん  
(昭和十五年生 七十六歳)

孫：鈴木 美羽(みゆ)さん  
(平成十四年生 十四歳)

(只見中二年)



Q：なぜ、この汽車の写真を選んだのでしょうか？

渡さん：美羽が、「古い写真ないかな？」と言っていたので、私が孫と同年齢ぐらいの時の写真がいいのでは、と二人で選びました。

Q：この線路の位置は、田んぼすれすれ今の只見線の線路よりかなり低い位置に敷設されています。ダムコンクリートの打設が始まるとコンクリートを運ぶ車の往復で道路が使えなくなってしまうということで、専用鉄道を作ったわけですか？

渡さん：只見川と伊南川沿いからベルトコンベアで、大きな岩もクラッシュで砕いて、砂と砂利に分類して運びました。

Q：貨車に制服を着たような人たちが乗っていますか？

渡さん：旗を振っている人が写っているはず。初めて列車が田子倉に行くときの写真です。安全確認のために旗を振っているんです。うちの兄が「おい、今日汽車が初めて通るぞ、行ってみよう！」と十人ぐらいで見に行っていた時のもので、十歳年上の兄が撮影しました。

Q：背景の山が「柴倉山」、汽車の進行方向は右ですね。

渡さん：そう、右が田子倉。安全確認のためだから、貨車が前になっ

Q：この様な風景を毎日目にするようになった、中学生だった渡さんはどうなことを思いましたか？

渡さん：「口見が都市になる。会津若松の次に大きい人口五万人の町になる。」と大人たちが話しているのを聞いて、こんなに雪がいつぱい降るところ、本当に都市になる

のかな？と思いました。

Q：美羽さん、今回、じいちゃんから昔の話を聞いてどうでしたか？

美羽さん：全然時代が違って、今あたり前にあるものが無いような不思議な感じがしました。

Q：今日、ダムと汽車の話をしていろいろお聞きしました。

渡さん：JR只見線、用が足りるといことの意味が違う。バスの代行運転ではなくて、全線列車で開通して欲しいなあ……

※渡さんのお姉さんが「高校進学しないならば、本を読み」と東京で働きながら故郷に本を送ってくれた。それを「帰郷文庫」と名付けて仕事場に現存する。だれが持って行ってもいい、と三〇冊ぐらい置いてある。パール・バックなども送ってくれた。藤沢周平に勝るものはない、と渡さん。

## 不思議な話

### 志津倉の天狗

菅家アイ子さん談

(昭和八年生まれ・三島町開港)

昔、舅から聞いた話だ。舅が若い頃ムラの男六、七人で、蚕のワラダを作る竹を採りに志津倉山へ行った。竹を採る前に一服つけようとして焚き火を囲んで休んでいたら、尾根の方でバリバリッパッサーンと大きな音がしたんだって。これは天狗だ、と一人が「天狗のばかやろう」と大声で叫んで薪を投げた。すると頭の上にバリバリバリッパッサーンと音が続いてきた。音は降ってきた。音だけで何も落ちてはこなかったが、みんな竹採りどころで驚いて帰ってきた。志津倉山は険しい山で、今も山に入るときは「無事に行つてこられますように」と山の神様に手を合わせてお願いする。天狗の悪口言つたのを甘く見たから、山の神様が怒つたのかもれない。舅が体験した本當の話だよ。

『会津物語』より抜粋

## 奥会津の食材と料理

### むかごの天ぷら



ヤマイモや長芋を収穫する頃、ツルについている小さな珠芽が目につく。パラパラとこぼれるのを拾い集めて天ぷらにする。長芋やヤマノイモとは異なるホクホクした食感が絶品。

## 暦に添う暮らし



### カヤ刈り

ススキを刈り取って束ねたものを5束まとめて直立させ、野で1ヶ月ほど乾燥させる。雪が降る頃に土蔵の軒下に立てて保存し、来春のからむし焼きの焼き草に使用する。本来はコガヤ(カリヤス)を使用していたが、激減して採取が困難になったためボーガヤ(ススキ)を使うことが多くなった。(菅家博昭)

人里にやってくる冬鳥の代表選手。胸を反らせて翼を下げる独特の姿勢とクイッククイックという鋭い鳴き声ですぐにそれとわかる。地味だが、渋みがあり味わい深い。春先、うつくしい声でさえずることがある。



ツグミ

## 奥会津の生き物と草花

写真・文・新国 勇



### クサギ

クサギの花と実は、あざやかな色と特異なかたちで山野でもひととき目立つ。秋、朱色をした星形のながくの中央に紺色の果実をつける。葉をもむと、特有のにおいがあるので臭木と名付けられたが、臭いというほどではない。

## 子どものいる風景

写真・文 竹島 善一

一家総出の稲刈りである。老夫婦、若夫婦に助っ人一人が加わっている。田に引き込まれた乳母車の幼子と、二人の子どもに囲まれての昼食のくつろぎ。きびしい労働のなかで豊かな団欒の情景が、大空の下に広がる。

(平成六年 南会津町館岩)



# Q方言クイズ

クイズに答えて奥会津の地場産品を貰おう!

問題：次の方言の意味は何でしょう?

「ワラダ」

ヒント：P2. 「不思議な話」をご参照下さい。

正解者の中から抽選で2名様に、三島町の「桐製ランチョンマット」をプレゼントいたします。

●応募方法：官製ハガキに奥会津だよりの感想、住所、氏名、電話番号を明記の上、答えをお書きください。

●あて先：〒969-7511  
福島県大沼郡三島町大字宮下字中乙田979  
奥会津書房 宛

●応募締切：2016年12月15日消印有効

※当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。※クイズの答えは次号96号で発表いたします。



## ◎94号「ハンテン」の答え：綿入れの羽織りもの

たくさんのご応募ありがとうございました!

# 読者コーナー

●誌面から奥会津に住む方々と実直な暮らしぶりや自然が伝わってきて、興味深く拝読させていただきました。キュウリがジャムになるとは大変驚きました。また、表紙の農家の方の手から、丹精込めて作物を作られていることが伝わり、非常に心に残りました。(仙台市 S.Hさん)

●奥会津大好き人間の私は、人々の智恵や技術に関心してばかりいます。「聞き書き百選」の取り組みは素晴らしい。「不思議な話」も興味津々。昔は神様が生活にいたのを感じました。いい話だった。(福島市 H.Tさん)

●会津若松駅前の書店で買いました。野鳥や植物の紹介に、自然の豊かさを感じます。(郡山市 T.Rさん)

●表紙の懐かしい絵のような写真を見るのがとても楽しみです。そして笑顔。この瞬間心は幼い頃の郷愁の世界にどっぷりと浸っております。感謝!(会津若松市 O.Sさん)

●表紙の写真に目と胸が一瞬どうしてよいか分からないときがあります。今回はさつま芋より茎より、亡母の手が匂いました。(横浜市 K.Kさん)

## 奥会津だより 定期購読者募集中

ご希望の方は事務局まで発送先(ご住所・お名前)をご連絡ください。

問い合わせ先：只見川電源流域振興協議会事務局

TEL.0241-48-5525 FAX.0241-48-5575

E-mail: webmaster@okuaizu.net

# ふくしま大交流フェア

入場  
無料

◆日時 2016年12月23日(金) 11:00~17:00

◆会場 東京国際フォーラム ホールE

◆内容 福島県内の市町村によるグルメや物販・展示、体験に移住相談などが行われます。ステージイベントも企画されています。

## 奥会津イベント情報

12月~1月

日時	イベント名	町村名	場所	問合せ
12月17日(土)	会津高原たかつえスキー場オープン	館岩地域	会津高原たかつえスキー場	会津高原リゾート(株) ☎0241-78-2220
12月23日(金・祝)	フェアリーランドかねやますキー場オープン	金山町	フェアリーランドかねやますキー場オープン	オープン前：道の駅奥会津かねやま ☎0241-55-3334 オープン後：フェアリーランドかねやますキー場 ☎0241-54-2022
	只見スキー場オープン	只見町	只見スキー場	会津ただみ振興公社 ☎0241-83-1733
	会津高原南郷スキー場オープン	南郷地域	会津高原南郷スキー場	会津高原南郷スキー場 ☎0241-73-2111
12月下旬	会津高原高畑スキー場オープン	伊南地域	高畑スキー場	高畑スキー場 ☎0241-76-2231
	三島町営スキー場オープン	三島町	三島町営スキー場	三島町教育委員会 ☎0241-48-5599
12月下旬	第24回尾瀬檜枝岐カップCCスキー大会	檜枝岐村	尾瀬檜枝岐クロスカントリースキーコース	スキー大会事務局(檜枝岐村役場企画観光課内) ☎0241-75-2503
1月1日(日)	元朝詣り	柳津町	福満虚空藏菩薩園藏寺	柳津観光協会 ☎0241-42-2346
1月4日(水)	四日堂			
1月7日(土)	七日堂裸詣り			
1月上旬	第3回Teton Bros.檜枝岐カップ(SL、GS)	檜枝岐村	尾瀬檜枝岐温泉スキー場	スキー大会事務局(檜枝岐村役場総務課内) ☎0241-75-2500
1月14日(土)~1月28日(土)	第3回山人・厳冬まつり	檜枝岐村	檜枝岐村内(旅館・民宿)	尾瀬檜枝岐温泉観光協会 ☎0241-75-2432
1月15日(日)	サイノカミ	三島町	三島町内各地区	三島町教育委員会 ☎0241-48-5599
1月中旬	歳ノ神	館岩地域	館岩地域各地区(前沢・湯ノ花・八総・高杖原集落)	南会津町観光物産協会南郷観光センター ☎0241-64-5811
	南郷早乙女踊	南郷地域	上町・上平、界、鶉巣地区	
1月22日(日)	只見毎日杯GS大会	只見町	只見スキー場	会津ただみ振興公社 ☎0241-83-1733
	第10回サントリーカップGS IN TAKAHATA	伊南地域	高畑スキー場	高畑スキー場 ☎0241-76-2231



発行：只見川電源流域振興協議会(柳津町・三島町・金山町・昭和村・只見町・南会津町(南郷、伊南、館岩地域)・檜枝岐村)  
発行日：11月15日発行(年6回発行) 事務局：〒969-7511 福島県大沼郡三島町町民センター(奥会津振興センター内) TEL.0241-48-5525  
http://www.okuaizu.net ☐webmaster@okuaizu.net 編集：奥会津書房 福島県大沼郡三島町宮下 TEL.0241-52-3580

★只見川電源流域振興協議会は、福島県只見川流域の7町村の活性化と振興を図るために活動している団体です。

この冊子は電源立地地域対策交付金の事業により作成されています。